



### 【指数日足チャート】

#### ▼ハンセン指数



#### ▼上海総合指数



### 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	24,754.06	-28.23	-0.11	0.42	25.26	19,762.60
NASDAQ	6,959.96	-5.40	-0.08	0.34	29.29	5,383.12
日経225	22,902.76	36.66	0.16	1.55	19.82	19,114.37
上海総合	3,297.06	-3.00	-0.09	0.95	6.23	3,103.64
滬深300 (CSI300)	4,054.60	-13.25	-0.33	1.85	22.49	3,310.08
ハンセン	29,578.01	210.95	0.72	2.53	34.44	22,000.56
H株	11,653.08	56.14	0.48	2.53	24.04	9,394.87

### 【株式概況】

#### 先週の動き:ハンセン指数は2.5%高と続伸、本土市場は0.9%高と6週ぶり反発

香港市場ではハンセン指数が週間で2.5%高と続伸。18日に29000ポイント台を回復すると週末にかけてじり高の展開となった。クリスマス連休入りを前に商いは低調な水準にとどまったものの、米税制改革の実現期待を背景とした米株高を追い風に約3週間ぶり高値圏で週の取引を終えた。本土市場では上海総合指数が週間で0.9%高と6週ぶりに反発。中央経済工作会議の開催で手控えムードも漂ったが、前週までの下落で値ごろ感が出ていたことから、おおむね堅調な値動きとなった。

#### 今週の展望:香港市場は高値圏でもみ合いか、クリスマスで3日間の取引

香港市場は25日と26日がクリスマスで休場のため3営業日の取引。年内最後の週となることからお化粧品買いが期待できそうだが、ハンセン指数が節目の30000ポイントに近づく局面では上値の重い展開も予想される。本土市場からの資金流入が減速していることは気掛かり材料ではあるが、好調な米株市場が引き続き支援材料となりそうだ。一方、本土市場は引き続き買い戻し優勢の展開か。上海総合指数は足元で底堅く推移しており、下値不安は後退している。上海総合指数は3300ポイント台での値動きが期待できそうだ。

### 先週のハンセン騰落ランキング

#### ▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国旺旺(00151)	6.55	11.39
2 中国蒙牛乳業(02319)	23.50	9.30
3 中国平安保険(02318)	82.90	7.11
4 レノブグループ(00992)	4.58	6.26
5 万洲国際(00288)	8.88	5.46
6 シノベック(00386)	5.76	5.11
7 恒安国際集団(01044)	85.10	4.48
8 テセント(00700)	405.80	4.32
9 香港証券取引所(00388)	236.00	4.24
10 中国神華能源(01088)	19.90	4.08

#### ▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	99.55	-2.40
2 サズ・ファイナ(01928)	39.70	-2.34
3 太古A(00019)	72.30	-1.03
4 ファイナ・エコム(00762)	10.50	-0.94
5		
6		
7		
8		
9		
10		

### ▼今週の主なイベント

- 12月25日(月)
- 【香港】クリスマスで休場(～26日)
- 12月27日(水)
- 【中国】工業企業利益(1-11月)
- 12月31日(日)
- 【中国】製造業PMI(12月)

#### ▼今週の期待材料

- ◆法人税率の引き下げを柱とする米税制改革法案が成立、好調な米株式市場が引き続き追い風に
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き2000億元の資金を市場に供給、資金供給は2週連続
- ◆香港の中古住宅価格の先行指標CCLが過去最高値を更新、最新値は165.3ポイントと前週比0.51%上昇

#### ▼今週の懸念材料

- ◆相互取引を通じた中国本土から香港の資金流入が減速、先週の純流入額は7.5億HKドルに縮小
- ◆中国で中央経済工作会議が閉幕、金融リスク防止に向け融資や資金調達を抑制する方針を強調
- ◆大幅上昇を続けていた仮想通貨市場が急落、株式市場に心理的影響を与える可能性も

### 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 深セン国際 (00152) : 17年6月中間決算は補償金計上で約6割増益の見通し
- ☆ 昆命能源 (00135) : 天然ガス不足の深刻化で価格上昇、業績拡大に追い風
- ☆ チャイナ・レアアース (00769) : 業績不振の蛍光材子会社の売却を発表
- ☆ SMIC (00981) : 紫光科技が株式416万株を取得、SMICの財務内容を評価
- ☆ 越秀交通基建 (01052) : 11月の通行料収入が23%増加、1日当たり通行量は14%増
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 甘粛省で総額58.7億元の高速道路PPP事業を共同受注
- ☆ 美聯集団 (01200) : 17年12月本決算は大幅増益の見通し、取引件数増加が寄与
- ☆ 中国交通建設 (01800) : 親会社に資源関連子会社を売却、売却益1991万HKドル
- ☆ 北京金隅 (02009) : 北京市昌平区で住宅・教育施設用の開発用地を取得
- ◇ 安東油田服務 (03337) : イラクの油田サービス会社DMCCを完全子会社化

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。